We create chemistry

安全データシート

1. 製品及び会社情報

Green Lawnger Vision Pro HD

用途: 園芸と造園用の装飾的着色剤

会社名:
BASFジャパン株式会社
東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号
OVOL 日本橋ビル 3階
電話番号: +81-3-5290-3000
FAX番号: +81-3-5290-3333

緊急連絡先:
電話番号: 03-6634-2245
+49 180 2273-112 (International emergency number)

2. 危険有害性の要約

【ＧＨＳ分類】:
本製品は、ＧＨＳ分類基準に該当しない。

【ＧＨＳラベル要素】:

本製品は、ＧＨＳ基準により有害性警告表示を必要としない。

他の危険有害性:
12章のPBT（難分解性、生物蓄積性、毒性を有する物質）とvPvB（難分解性と生物蓄積性が極めて高い物質）の評価結果を参照。

この項に、有効な情報の記載がある場合、それは、GHS分類の結果ではなく、物質もしくは混合物の総合的な危険性に寄与する可能性があるGHS分類以外の危険性に関するものである。

3. 組成及び成分情報

化学特性

単一製品・混合物の区別: 混合物

顔料の混合物

危険有害成分

ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(C12-16)
- 含有量 (W/W): < 5 %
- CAS番号: 68551-12-2
- 化審法番号: (7)-97
- 労働安全衛生法: (7)-97

アンモニア水溶液
- 含有量 (W/W): < 3 %
- CAS番号: 1336-21-6
- 化審法番号: (1)-314
- 労働安全衛生法: (1)-314

皮膚腐食性／刺激性: 区分 1B
眼に対する重篤な損傷性／刺激性: 区分 1
特定標的臓器毒性（単回暴露）: 区分 3 (呼吸器系を刺激する)
水生環境有害性(急性): 区分 1
水生環境有害性(長期間): 区分 2

1,2-ベンゾチアゾリン-3-オン
- 含有量 (W/W): < 0.05 %
- CAS番号: 2634-33-5
- 化審法番号: (9)-1845
- 労働安全衛生法: (9)-1845

急性毒性: 区分 4 (経口)
皮膚腐食性／刺激性: 区分 2
眼に対する重篤な損傷性／刺激性: 区分 1
皮膚感作性: 区分 1
水生環境有害性(急性): 区分 1
M-ファクター急性: 10

29H,31H-フタロシアニナト(2)-N29,N30,N31,N32銅
- 含有量 (W/W): < 30 %
- CAS番号: 147-14-8
- 化審法番号: (5)-3299
- 労働安全衛生法: (5)-3299

4. 応急措置

[一般的なアドバイス]:
汚れた衣服は取り替える。

[吸入した場合]:
安静にし、新鮮な空気の場所に移動させ、医師の診察を受けること。

[皮膚に付着した場合]:
石鹸と水で完全に洗い流すこと。

[眼に入った場合]:
直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:
直ちに口をすすぎ、200-300mlの水を飲み、医者の診察を受ける。

[医師に対する特別な注意事項]:
症状: この製品に対して、人体の強い反応は知られていない。
処置: 症状に応じて処置(洗浄･機能回復)を講じる。特に解毒剤なし。

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:
噴霧水, 粉末, 泡, 二酸化炭素

[特有の危険有害性]:
一酸化炭素,二酸化炭素,窒素酸化物
火災の場合、前述の物質／物質グループが放出される可能性がある。

[消火を行う者の保護具]:
自給式呼吸器および耐薬品性保護衣を着用のこと。

[追加情報]:
火に暴露された容器は噴霧水で冷却した状態に保つこと。 火災および/または爆発の場合に、ヒュームを吸入しないこと。 汚染された消火用水を別途回収すること。下水または廃水処理施設に流さないこと。 汚染された消火廃水は法令に従って適切に処分する。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項]:
蒸気／スプレーを吸入しないこと。 保護具を着用する。 皮膚、眼、衣服への接触を避ける。

[環境に対する注意事項]:
土壌中に放出しないこと。 排水溝等に流出させない。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:
小量の場合: 吸着剤に吸収させ回収し処分する（例：砂、おが屑、珪藻土）。
大量の場合: せき止める。 ポンプで容器に回収する。
法令に従って吸着剤を廃棄すること。 廃棄物を適切な容器に集めること。容器は、ラベルの貼付および密封が可能な容器とする。 水および洗剤を用いて、汚染された床および物質を完全に浄化すること。環境法令を遵守すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

適切に保管し取り扱えば、特別な対策は必要なし。 作業場の換気を十分に行う。 使用時には飲食または喫煙をしないこと。 作業後に手洗い、洗眼をする。

安全取扱注意事項:
注意事項は特になし。 不燃性である。 爆発性なし。

[保管]

食品、動物飼料から隔離する。
保管条件に関する追加情報: 熱から離して保管すること。 直射日光を避ける。

8. ばく露防止及び保護措置

【保護具】

[呼吸用保護具]:
呼吸保護具の着用は必要なし。

[手の保護具]:
長時間にわたる直接接触でも問題ない素材でできた耐薬品性保護手袋（EN 374）（保護指針6に準ずることが望ましい。EN 374によると、透過時間は480分以上であること）：ニトリルゴム（0.4 mm）、クロロプレンゴム（0.5 mm）、ブチルゴム（0.7 mm）など。

[眼の保護具]:
サイドシールド（フレームゴーグル）（EN 166準拠）付き安全眼鏡

[皮膚及び身体の保護具]:
作業および予想暴露量に基づいて、保護具を選択すること。前掛け、保護靴、耐薬品性保護衣等（飛散の場合は、EN 14605に従い、粉塵の場合は、EN ISO 13982に従う。）。

[一般的な安全及び衛生対策]:
労働安全衛生に関する実施基準に従い、取り扱うこと。 上下一体型作業衣の着用が望ましい。 作業服は、他の物と分けて保管すること。 食物、飲料および動物用飼料から離して保管すること。

9. 物理的及び化学的性質

形状:	液体
色:	製品固有のもの
臭い:	無臭
臭いのしきい値:	適用せず、臭気を知覚できない
pH:	約 7 - 9.5 (20 ° C)
融点:	約 0 ° C 情報は溶媒に適用される
沸点:	約 100 ° C 情報は溶媒に適用される
引火点:	> 100 ° C
蒸発率:	適用せず
燃焼性 (固体/ガス):	適用せず
爆発範囲の下限:	この製品に関する当社の経験と組成に関する知識の結果、この製品が適切に、また意図された用途に使用される限り、どのような危険性も考えられない。
爆発範囲の上限:	この製品に関する当社の経験と組成に関する知識の結果、この製品が適切に、また意図された用途に使用される限り、どのような危険性も考えられない。
発火温度:	水含有量に基づくと、製品は、引火しない。
熱分解:	通常の取扱い条件下で危険分解物なし。
爆発危険有害事項:	化学構造に基づき、爆発性の性質を示すものはない。
火災を引き起こす性質:	構造的特長に基づき、製品は酸化剤に分類されない。
蒸気圧:	約 23.4 hPa (20 ° C) 情報は溶媒に適用される

密度:	約 1.0 - 1.3 g/cm3 (20 ° C)
相対蒸気密度（空気）:	適用せず
水に対する溶解性:	分散可能
n - オクタノール/水分配係数（log Pow）:	適用せず
動粘性率:	粘調な溶液を生じる。

その他の情報:
必要に応じ、この章にその他の物理的、化学的パラメーターの情報が記載される。

10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:
製品安全データシートの第 7 項の取り扱い及び保管上の注意を参照すること。

熱分解: 通常の取扱い条件下で危険分解物なし。

[混触危険物質]:
強酸，強塩基，強酸化剤

[危険有害な分解生成物]:
指示通りの貯蔵と取扱い条件下では有害な反応は起こさない。

[危険分解物]:
通常の取扱い条件下で危険分解物なし。

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性の評価:
単回の経口摂取であれば、実質上毒性はなし。 吸入による毒性は実質上なし。 単回の皮膚付着であれば、実質上毒性はなし。

刺激性

刺激性作用の評価:
皮膚刺激性なし。 眼刺激性なし。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

感作性の評価:

皮膚感作の可能性に関する証拠はない。

生殖細胞変異原性

変異原性の評価:
本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。 変異原性試験では遺伝毒性の可能性は認められなかった。

発がん性

発がん性の評価:
本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。 各種の動物実験の結果は、発癌効果の兆候を示さなかった。

生殖毒性

生殖毒性の評価:
本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。 動物実験の結果から、生殖能力低下は認められなかった。

発生毒性

催奇形性の評価:
本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。 動物実験において、母体毒性を示さない濃度では生殖能力の低下は認められなかった。

この製品は記載の成分を含有する: 1,2-ベンゾチアゾリン-3-オン
アレルギー反応を起こすことがある。

反復投与毒性と特定標的臓器毒性、反復ばく露

反復投与毒性の評価:
本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報： アンモニア水溶液
反復投与毒性の評価:
繰り返しの投与後、顕著な影響は腐食の誘発である。

その他該当する毒性情報

誤用により、健康を損なうおそれがある。

12. 環境影響情報

環境毒性

水生生物に対する毒性の評価:
水生生物に対して急性の有害性はほとんどないと考えられる。

魚類に対する毒性:
データなし。

水生無脊椎動物:
データなし。

水生植物:
データなし。

移動性

環境区分間の輸送評価:
土壌の固相に吸着すると考えられる。
本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

残留性・分解性

生分解性及び除去率の評価（水中環境）:
本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。 本品中の色素はその安定性により、廃水表面や廃水処理施設では容易には生分解されない。

生体蓄積性

生体蓄積性の可能性評価:
本品については試験していない。

生体蓄積性:
生物への著しい蓄積はないと考えられる。

[追加情報]

その他の環境毒性情報:
前処理なしに河川等に流してはならない。

13. 廃棄上の注意

国内の法令に従い廃棄するか焼却すること。

[汚染された容器]:
使用済みの容器は出来る限り空にしてから製品と同様の方法で廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際陸上輸送:

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

海上輸送
IMDG
輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

Sea transport
IMDG
Not classified as a dangerous good under transport regulations

航空輸送
IATA/ICAO
輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

Air transport
IATA/ICAO
Not classified as a dangerous good under transport regulations

15. 適用法令

消防法: 非危険物

銅化合物
労働安全衛生法
通知対象物
20 - 30 %
政令番号 : 379

アンモニア水溶液
労働安全衛生法
通知対象物
政令番号 : 39

カーボンブラック
労働安全衛生法
通知対象物
政令番号 : 130

2-[(2-メトキシ-4-ニトロフェニル) アゾ]-N-(2-メトキシフェニル)-3-オキソブチラミド
化学物質排出把握管理促進法
第1種指定化学物質
13 %
407

欧州連合の規則 (ラベル表示)

EEC指令:

EC指令によると、本品は有害性に関する警告を表示する必要はない。

その他の規則

もしも、このＳＤＳの他の章に記載されていない法的情報がある場合には、この章に記載されます。

16. その他の情報

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。